

第4回関東学連総会資料

2015年2月10日 14:00

場所：筑波大学

記録：砂原和允

出席：東京 東工 千葉 横浜国立 一橋 実践 十文字 横浜市立 筑波 津田塾 相模女子

委任：日本女子、慶應、茨城、農工

遅刻：お茶の水

欠席：早稲田

議長：田中大貴(一橋)

全会一致で議長承認

○目次

(1)自己紹介

(2)関東学連会計報告

(3)ペアO日程、テレイン、運責、競責決定

(4)ロングセレの日程決定

(5)ミドルセレについて

(6)ロングセレの規約改定

(7)インカレスプリントセレ及び規約

(8)次回総会

(1)自己紹介

(2)関東学連会計報告

新人戦の決算を行った。

2014年度新人戦 決算			
収入		支出	
参加費	¥226,300	風呂代	¥23,000
		宿泊代	¥34,125
合計	¥226,300	広場使用料	¥10,800
		救急用具代	¥4,452
		当日朝食代	¥9,948
		給水	¥2,648
		トロフィー代	¥16,401
		保険代	¥10,900
		当日備品代	¥14,520
		地図代	¥33,750
		公民館使用料	¥8,000
		資材レンタル代	¥3,956
		交通費	¥132,162
		合計	¥304,662
収支	¥-78,362		

赤字が出ている件について：関東学連の会計は現在利益を上げすぎている状態であるため、これを減らすためにこの程度の赤字はやむを得ないものと思われる。

この決算案についての採決を行った結果**全会一致で新人戦会計は承認**された。

(3)ペア O 日程、テレイン、運賃、競責決定

日程→5月10日、17日、24日、31日

17日←東大五月祭

24日←TOEIC

最大の参加者人数である OLK の参加できない 17 日は除外して投票する。

5月10日	24日	31日
0	8	4

以上より 5月24日に関東学連ペア O を開催することが決定した。

以下に上げるのが各テレインに関する情報

テレイン	宿泊	テレイン	交通
二ツ塚	△	○	○
七国峠	○	○	○
滝山	△	○	○
高麗郷	?	○	△
平井	?	○	△

東大などが滝山、高麗郷を用いて新歓を行う予定。

以上のことを踏まえて投票を行った。

二ツ塚	七国峠	滝山	高麗郷	平井
6	6	0	0	0

同数であったため、**議長の決定により二ツ塚にて開催**することが決定した。

開催できなかった場合の保険としてリザーブテレインを設けることになった。

リザーブテレインとしての投票

滝山	高麗郷	平井
4	6	2

以上よりペア O の開催場所としては

第一候補：二ツ塚

第二候補：七国峠

第三候補：高麗郷

となることが投票にて決定した。

運責：三浦やよい(相模女子1)

競責：田中翔大(東京1)

上記2名の役職は全会一致にて承認された。

(4)ロングセレの日程決定

6/14、21、28のどれか

28 ←TOEIC

・東大は来年度の学事歴が決定していないので結論先送りとしたいという旨が提案された。
→運営の都合ということを考えても今回はきちんと日程を決定をすることが決まった。

・28日はJWOCのトレキャンと重なる可能性があるらしい

以上のことを踏まえて投票を行った。

6月14日	21日	28日
0	12	0

以上の結果より**関東学連ロングセレは6月21日に開催**されることが決定した。

(5)ミドルセレ

今回ミドルセレに関して以下の項目に関し議論を行った。

- ・複数レーンにした時のコース設定に求める条件について
- ・レーンの分け方について
- ・推薦が出なかった時の繰り上げの対応

○複数レーンにした時のコース設定に求める条件について明記するかどうか

現在は「ミドルセレ実施基準」にコース分けに関する詳細な項目は記載されていない。そのことに関する議論を行った。

東京：2レーン制にした際にすべきことは規約には書くべきではない。試走段階では確認できないような意図しないところで起こる可能性がある。コースの類似性は保つというようなことは書いておいた方がよいが、具体的な数字については明記するべきではない。

筑波：公平性とは何か。公平性という点のみ書いて、レーンについての詳細は書かないもしくはあやふやな記載。運営者に任せる

千葉：規約には2レーン制のことは書かない方がよい

一橋：無理に規約に書く必要はない。試走の機会が限られるという点においてもレーンごとに異なる結果となってしまうのは仕方ないので書く必要はない。

お茶：規約に盛り込まない。運営者はそれを考慮してくれるので盛り込むべきではない。

東工：規約はあやふやか書かない方がよい。運営者の方はその点を考慮に入れてくれるので書かなくてよいと思う。

早稲田：距離と登距離を合わせるのが良い。でもこれでもあまり同じタイムになるとは思えない。よって推薦などをコースごとに分けることができるように規約を変えていくというのが良い。

筑波：今回運営者任せのやり方にて不満が上がっているわけではないので特に変える必要はないのではないかと。

早稲田：要項に書いてあったのだから規約ではなくこちらの方を優先するべきではないかという意見がでた。

千葉：千葉大の該当の後藤さんは規約だから仕方ないという話になった。

東大：東大で通った裕谷さんはあんまりいいものではないといていた。

早稲田：現在推薦はタイムによって決まることになっているので、これをなくせばコースの類似性を考えることなくセレクションを行えるのではないか。この点において重要になってくることはレーン割の決め方、規約の改正である。

以上のことを踏まえて規約の中にコース設定に関する表記をするかどうか。但し表記をするとしてもあいまいで明確に定めるようなものにはしない。

何も書かないべき	あいまいなものでも書くべき
0	1 2

以上の結果より、次の総会までにコース設定について書かれた規約修正案を次回総会までに幹事長が書いてくるということが決まった。

また、書かれた規約修正案を次回総会にて決議するということが決定。

○レーン制の分け方に関する参考大会の選び方

東京：直近のインカレの個人戦の成績を考慮に入れるのがいいのではないか。ロングとミドルは別競技であるが参考にはなるだろう。

筑波：①直近のインカレを対象とする
②大学内で自分の大学の中で順位をつけて提出
③第三者機関を設置して監査してもらう
のいずれかであるのが良い

東京：直近のインカレという言い方をしたのはロングセレにも同じように適用できるのではないかという考えがあるから。直近は一番最近に開催されたの意味である。

千葉：ミドルセレの対象とするべきはインカレロングを参考にするべきである。ミドルを参考にしてしまうと1年生はたいしょうにならず、また1年前ということでもかなり時間がたってしまうのでインカレロングが良い。

早稲田：今回インカレロングを参考にセレを行った結果あまり均等になっていなかった。そのため、ミドルセレの対象レースは11月までに選考対象レースのようなものを2つほど設け、特別に設けられたそれ用のタイムを加味して平等に振り分けするのが良いのではないかと。

一橋：ミドルセレにしてもロングセレにしても規約は別々になっているので個別に明記してもいいのではないかと。

東京：インカレが不成立になった場合に直近のインカレの方が柔軟に対応できる

以上の意見をまとめて以下の4つからどの方法で選ぶかの投票を行った。

インカレ	2レース	大学内順位	諮問委員会
12	0	0	0

以上により「インカレ」を対象とするべきということが決定となった。

ミドルセレの規約での表記の仕方として以下の二つにて投票を行った

直近のインカレロングを参考とする。	直近のインカレ個人戦を参考とする。 (但しインカレスプリントは除く)
1	11

以上の投票結果により上記の表記方法にてミドルセレ規約に記載することが決定した。

○推薦に関する議論

タイムの速い人が現在は繰り上がる方式となっている。

東京：現在のタイムによる推薦の決め方はよくない。コースの数と推薦の数が一致しない場合は余った枠は抽選に回すのが良いのではないかと。エリートの数が増えた場合も抽選にて決めるというのが最もよいと思う。その他のスポーツにおいても最後は抽選となっているのでこのようにするのが良いのではないかと。

筑波：エリートの数によって推薦枠に回されてしまった人は何かほかの大会の結果を踏

まえて少し優先的にするのがいいのではないか。

横国：コースが違うのだからやはりタイムで見るべきではない。端数の出た場合は前出の意見を参考にすべきではないか

東京：順位が高い人を優先して通貨とすることにした場合は B エリートにおいても同様のことができる。

今回出た意見は

- ・均等にエリート・推薦の枠を分け、端数が出た場合はその人を同一順位の人の中で抽選を行う。ただし、エリートの決め方としては順位を優先して考える。
- ・均等にエリートの枠を振り分け、端数が出た場合にはそれを推薦として組み込む。推薦枠返上分の選び方はその他の大会を考慮に入れて行うか通常の推薦枠のように決定していく。

これらに関することは今回の総会の前に前もって連絡していなかったため、一度各大学に持ち帰って考えてくることになった。

(6)ロングセレの規約改定

筑波：1レーンについての文言はすべて消して2レーンに変えればよい。バタフライループについても消すということではないか。

東京：筑波と同様

東工：筑波と同様

お茶：基本的にはミドルセレと同様。ただし、運営に負担がある場合にはバタフライループを設けてやってもいいのではないか。

早稲田：可能ならば1レーンが良いが、運営者の都合上2レーンにするのがいいのであれば、2レーンにする規約にしてもいいのではないか。

以上出た意見について採決を行った。

複数可	バタフライループ	認めない
1 2	0	0

これにより**ロングセレにおいても複数レーンを認める**ということが決定した。

これに伴いミセレと同様にスタートリストの参考とする大会について以下の二つにて採決をとった。

ミセレと同じ	今まで通り
1 2	0

以上の結果より、ミセレと同様の方法でスタートリストを作成するということを決定した。

インターハイのセレクションにて使えるようなクラスを設定してほしい。テレインの場所を電車で行ける場所にしてほしい。

→次の総会にてテレイン決定の際に採決を行う。

ロングセレの規約を改定するためにはインカレミドルにて行われる日本学連総会にて承認をもらわないと改正ができない。そのため、今回はロングセレの規約を改正せず、次のロングセレでは現行の規約に従って行われる。

(7) インカレスプリントセレ及び規約

千葉：できるのであれば外部に委託する。

東京：千葉と同様

筑波：千葉と同様

一橋：千葉と同様

インカレスプリントのセレを外部委託にて行うのか、もしくはロングセレやミドルセレと同様に OB さんに運営していただくかの2点で採決を行った。

外部委託	OB さんによる運営
1 2	0

以上の結果よりインカレスプリントのセレクションは**外部委託にて行う**ことが決定した。

(8) 次回総会

4/1(水) 東京大学もしくは東京工業大学にて開催

場所は追って連絡

議長：水間隼人(東工)